

# 基礎Ⅱ・成人Ⅰ実習

令和2年度 1・2月 臨地実習

2年生 臨床実習は学内プログラムになりました。

今は臨床実習ができなくても、未来の自分のために、いつか出会う患者様のために、一生懸命取り組みました。



個人ワーク・グループワークともに集中して取り組みました。  
映像の中で行われる看護を見て、根拠や意味を考えました。



今まで学んだバイタルサイン測定の技術を、患者とのかかわりをイメージしながら、繰り返し練習しました。



事例患者に合わせた援助の工夫を考えました。  
援助をしながらコミュニケーションの中から情報収集することも難しかったです。



# 基礎Ⅱ・成人Ⅰ実習 《酸素療法》

設定患者の状態に合わせて、様々な業者様の協力もいただき、本物を見て触れる機会をいただきました。病院の中だけでなく、在宅での暮らしを考えることができました。みんな、真剣です。



講義で学んだ酸素ポンペに、実際に触れました。



酸素吸入を体験中！



酸素を持って階段をのぼるって大変！

在宅酸素療法についても、居室・浴室など生活をイメージして看護を考えました。



酸素ポンペを車椅子に取り付けて、  
車椅子の操作も経験しました。



お風呂、どうやって入る？



教員の手作り浴槽で、「やってみよう！」

飲み物は買えますか？



臨床には行けませんが、多くの貴重な体験と学びを得た有意義な時間でした。  
今回の学びをもとに、3年次の臨地実習に備えています。